

紀伊の風

令和4年（2022年）6月号
和歌山市立紀伊小学校だより



学校と家庭・地域との共育を目指して

色とりどりのあじさいが大輪の花を咲かせる頃となりました。

新学年がスタートしてから約2ヶ月が経ち、子どもたちは、新しいクラスにも慣れ、元気いっぱい活動しています。

しかし、新型コロナウイルス感染症については、今なお警戒が必要な状況です。こうした中でも、子どもたちの「教育を受ける権利」を保障していく必要があります。学校は、感染症対策に取り組み、子どもたちの健やかな成長を願って、可能な限り体験学習や出前授業等も行っています。学ぶことの楽しさや達成の喜びが体感できる授業、子どもどうしが関わり合いながら、いきいきと主体的に参加できる授業を行っていきたくと考えております。

保護者の皆様にはお忙しい中、授業参観や懇談会、愛育会総会にご出席いただき、誠にありがとうございました。参観等を通し、子どもたちの実際の様子を見ていただき、励まし・温かく見守っていただきたいと思います。また、日頃の検温初め、毎日の健康観察等、お世話をお掛けしています。学校と家庭が協力して、コロナ禍をたくましく乗り切っていきたいと思っております。

学校長 杉野裕香子

【授業参観（5/13）】



【1年生を迎える集会(5/10)】

花のアーチをくぐって、拍手と共に1年生89名が入場。入学をみんなでお祝いしました。「大きくなるよ」では6年生と体操服の大きさ比べをしたり、2年生からアサガオの花の種をプレゼントしてもらったり、楽しい時間を共に過ごしました。

